



秋の収穫に感謝「豊祭(ほぜ)」
 ■10月28日に南方神社、29日に妙見神社で行われ、山下・水流太鼓踊り、東鹿籠太鼓踊り、山口棒踊りが奉納されました。(写真は東鹿籠太鼓踊り・妙見神社)



焼酎ファンが新酒を楽しむ
 ■10月30日、明治蔵で新酒まつりが開催されました。できたての新酒が楽しめるまい酒のほか、職員手作りの料理コーナーに多くの人たちが列を作りました。



実りの秋を祝う「農業祭」
 ■10月30日、JA南さつま枕崎支所で開催されました。山川豊歌謡ショーや農産品の即売会などがあり、多くの人で賑わいました。



おいしいお茶の入れ方教室
 ■11月4日、別府小学校で同校5年生を対象に開催されました。児童は、枕崎市茶業青年の会のメンバーを講師に、おいしいお茶の入れ方を学びました。



身近な現代美術に親しむ
 ~桜山中学校生徒が青空美術館を鑑賞

11月3日、桜山中学校の生徒たちが、市役所通りの立体作品を鑑賞しながら巡りました。街にある一流の現代美術作品に目を向け、郷土に誇りをもってもらうと、今回初めて実施されました。参加した15名の生徒たちは、作者が込めた作品への想いなどを考えたりしながら、一つひとつの作品をじっくり鑑賞していました。同校の濱元良太校長は「枕崎の青空美術館はパブリックアートでは日本一だと思う。『美術のまち枕崎』を心に刻んでもらいたい」と生徒たちにメッセージを送りました。



枕崎高校和太鼓同好会が優勝
 ~県高等学校文化連盟郷土芸能専門部発表大会

11月11日にいちき串木野市民文化ホールで開催された、第11回鹿児島県高等学校文化連盟郷土芸能専門部発表大会で、枕崎高校和太鼓同好会が優勝しました。大会には、和太鼓の部に8校が出場。同校は3名という少人数での出場でしたが、息の合った迫力のある演奏を披露しました。今回の優勝により、同校は来年8月に宮城県で開催される第41回全国高等学校総合文化祭へ出場します。小村なつきさん(2年)は「3名での演奏でしたが、たくさん的人数で演奏する学校が多い中で優勝できてうれしかったです。全国では優勝した時の演奏より力強い演奏をします」と話していました。

枕崎中学校野球部が優勝
 ~第24回県中学校秋季選抜野球大会

10月29日から31日に県立鴨池球場等で開催された、第24回県中学校秋季選抜野球大会で、枕崎中学校野球部が優勝しました。同校は、3月に本県で開催される九州大会に出場します。主将の神山颯太くん(2年)は「最後まで粘り強い野球ができたので優勝できたと思います。九州大会では自分たちの野球ができるように一生懸命頑張りたいと思います」と話していました。



第63回関東枕崎会総会・望郷の集いを開催 **投稿**
 ~投稿者: 関東枕崎会広報担当 白澤武彦さん

秋の風が心地よく、街の街路樹が色づき始めた秋晴れの10月23日に、東京のアルカディア市ヶ谷で、総数162名が参加しての関東枕崎会が開催されました。枕崎市からは、神園市長、新屋敷市議会議長、大茂商工会議所会頭をはじめ数多くの来賓の皆さまをお迎えし、枕崎市の近況を説明いただきました。枕崎市出身のNutmeg(ナツメグ)の美しいハーモニに魅了され、また、桜美林大学教授の阿久根英昭先生の講演「転倒予防の足下健康づくり」では参加した皆さんは、関心深く熱心に聞いていました。余興では関東枕崎会踊り連の「鹿児島県知事賞」受賞報告と踊りの披露、また数多くの皆さんから寄贈いただいた焼酎や景品でのお土産抽選会は大変に盛り上がりしました。故郷の味を堪能しながらの旧友との語らいに親睦と故郷との絆を深め、来年10月22日にこの場所で元氣にお会いしようという約束し、閉会となりました。



ステージ・グルメに駅にぎわう
 ~まくらざき秋の市

枕崎市通り会連合会(加藤隆一会長)主催の「まくらざき秋の市」が11月6日、枕崎駅舎前広場で開催され、多くの人出でにぎわいました。会場では枕崎鰹大トロ丼や鰹バーガーなどご当地グルメがずらりと並び、ステージではダンスパフォーマンスや金管バンド演奏など、さまざまなプログラムがありました。



100歳おめでとうございます
 ~田中義成さん(小塚町)

田中義成さんが11月13日、めでたく100歳の誕生日を迎え、14日に市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。田中さんは、尺八の会を自ら立ち上げ、演奏会や月2回の定例会に出席するなど趣味を楽しんでいるそうです。長寿の秘訣は「粗衣粗食と欲をもたない事」と話していました。これからも元氣で長生きしてください。